

インフェルノ					
知名度	21	ランク	ソードB	価格	非売品
形状	赤いミスリル製の炎を意匠化したフランベルジュ				
概要	持ち手の適性に合わせて能力を付与する				

【専用効果】

☆炎の手【補助】

1R間、追加ダメージを+2点し、この武器を炎属性として扱います。
この能力を使用すると、MP2点を消費します。

【非ランク効果】

○適合率【常時】

この武器を初めて手にしたとき、キャラクターとGMが「2d」を振り合います。互いの出目がより近いほど、魔剣の担い手としての適合率が高いことを示します。出目がまったく同じであった場合、担い手となることで後述する「偶像深度」を+10できます。

この効果はあくまでフレーバーの意味合いが強く、必ずしも結果を順守する必要はありません。

○偶像深度【常時】

魔剣の担い手となったキャラクターが、この武器を1度でも使用してシナリオを終える度、「2d」を振ります。その出目を「偶像深度」として記録します。偶像深度が高くなる度、魔剣は担い手の能力に合わせて、様々な効果が覚醒します。

○魔剣の担い手【常時】

適合率に関係なく、この武器は一度魔剣の担い手となったものの専用武器となります(名誉点の専用化とは異なる)。魔剣の担い手以外がこの武器を使用しようとしても、鞘から抜けず、攻撃能力を一切失います。担い手が死ぬか、魔剣がその資格を失った、新たな担い手に譲渡されたと判断するまで、この効果は永続します。

【概要】

かつての時代、アイドルと呼ばれた少女たちが使用した魔剣です。インフェルノは、すべてを灰燼に帰す猛る炎の魔剣であり、炎を意匠化したフランベルジュとしての形状としてキラリが調べた伝承には残されています。

また、これらの魔剣はアイドルのために作られた装備群であり、アイドルが武具を選ぶのではなく、武具がアイドルを選び、アイドルに合わせて進化することが新たに判明しています。

担い手が使用し続けることで、担い手に合わせて新たな姿に進化していくというのは事実なのかは、キラリが今度研究したいテーマでもあるため、担う覚悟があるならば借り受けることは可能でしょう。

用法	必筋	命中	威力	C値	追加	属性
1H両	15	-	15	10	-	斬
2H	15	-	25	10	-	斬

偶像深度効果一覧(判明済み)

偶像深度	名称	効果
10	○重量適合	担い手の筋力に合わせて、必要筋力を±3の範囲で自由に変更します。一度変更すると、その数値に固定されます。